とくしま生協 コープスクール CO-OP SCHOOL

1999年3月13日(土)

とくしま生活協同組合

ディーゼル排気ガス汚染と 健康被害



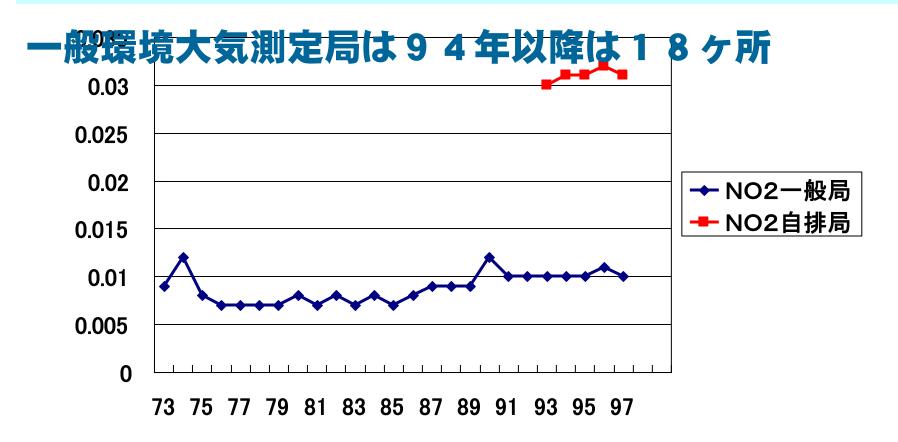
とくしま生活協同組合 コープ低公害車開発株式会社

第1章 大気汚染と健康被害



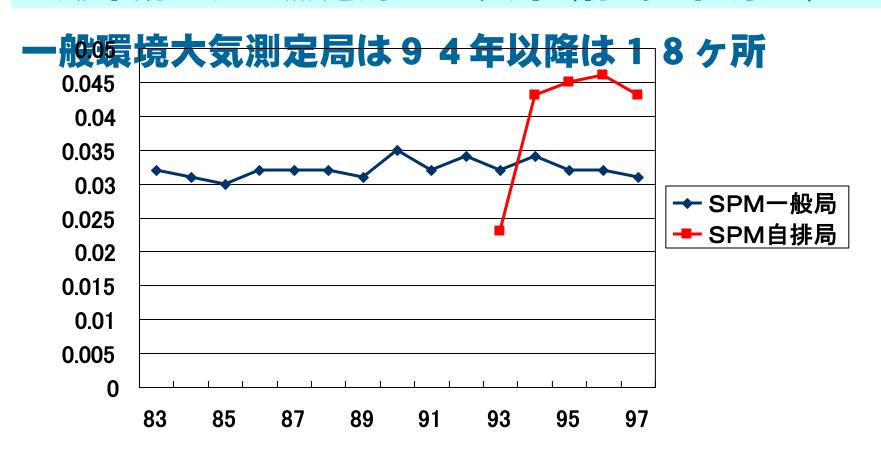
徳島県の大気汚染状況(NOx)

自動車排出ガス測定局は1ヶ所(徳島合同庁舎)



徳島県の大気汚染状況(SPM)

自動車排出ガス測定局は1ヶ所(徳島合同庁舎)



徳島県の大気汚染測定結果から

窒素酸化物(NO₂)

首都圏や近畿圏などと比べると測定値は低く、全測定局で環境基準を下回っている。

しかし、全体的な傾向としては、徐々に増加の傾向にあり、工場排ガスの改善が進んでいることを 考えると原因としては自動車の増加が主な原因と 考えられる。

浮遊粒子状物質 (SPM)

SPMは22局中20局が達成。自動車、特にディーゼルの増加と共に増える傾向が見える。

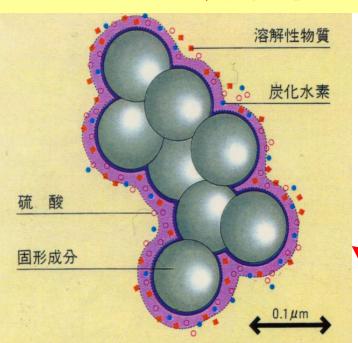
自動車 (特にディーゼル車) の排ガスに 含まれるものは?



黒煙・浮遊粒子状物質・ダイオキシン・その他未規制物質多数 ホルムアルデヒド・アルデヒド類・アクロレイン・悪臭 窒素酸化物・一酸化炭素・・

肺の奥に吸入される

SPM (浮遊粒子状物質)



SPMの測定 崎市公害研究所



白い濾(ろ)紙が真っ黒に



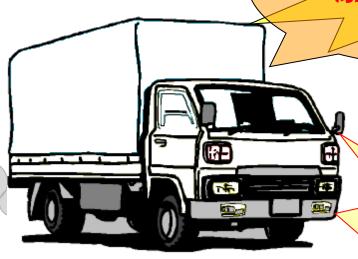
〔ディーゼル排ガス粒子〕

SPMの主成分



自動車の害とは?

排出ガス



騒音・振動

交通事故

土埃・粉塵・タイヤ紛・ブレーキ紛など



NO₂

二酸化窒素

SPM

浮遊粒子状物質

DEP

ディーゼル排気微粒子

SPM: 10μ以下の空気中に浮遊している物質

DEP:ディーゼルエンジンから排気されるSPM

全国的に小学生に

ぜん息が急増

花粉などアレルギー を引き起こす物質の増加に加 様々な要因が複合的に影 響しているのではないか?」 と文部省学校健康教育課はコ メントしている。

・横浜 東京 など自動車排ガス公害地域に クラスに5~6 くないと言われてお 深刻な車公害による大気 汚染が原因と指摘される。

「発育状態」

なども要因になるという。

女子で親世代との差が大き ており、特に十三歳以降の 各年齢で親の世代を上回っ

十六、十七歳の女子の

経の乱れ、 煙などの刺激物質、

心理的ストレス

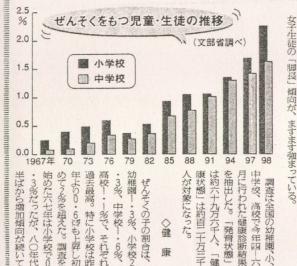
が見えにくいという裸眼視

-・0未満の子は、中学

り二・八珍伸びたのに座 場合、身長は三十年前よ

おらず、「身長の伸びの大

教室の後ろの席だと黒板



幼稚園一・3%、 半ばから増加傾向が続いて一ている。 始めた六七年は小学校でロ めて2%を超えた。調査を 年より0・67時も上昇し初 過去最高。特に小学校は昨 高校ー・一%で、それぞれ ・3%だったが、八〇年代 ・3%、中学校1・6%、 ぜんそくの子の割合は、 小学校2 数を超えた。視力矯正が必 校で50・3%と、初めて半

えたためではないか」と見 見る機会が減り、テレビゲ を占める。同課は「遠くを 校62・5%、小学校26・3 過去最高。1・0未満は高 合も、中学校は22・1%と 要とされる0・3未満の割 半を足が占める」(同省)

増加に転じている。 体重がほとんどの年齢で減 し、座高も一・三珍伸びた。 は、身長が三十年前より三 昨年の調査で女子は平均 これに対し男子の十六歳

粉などアレルギーを引き起 定で約三十一万六千人に上 の「ぜんそく人口」は、推 々な要因が複合的に影響し こす物質の増加に加え、様 は、背景について「ダニ、花 同省学校健康教育課で 年齢で過去最高となった 身長は男子の九ー 女子は十

らわかった。一方、子供の身長の伸びが鈍化するなか、中、高校の あることが十七日、文部省が発表した「学校保健統計調査速報」か 満の中学生も半数を超えるなど、子供たちの健康状態が低下傾向に ぜんそくの小学生の割合が初めて2%台に乗り、視力が一・0未

ているのではないか」とし

ている。子供のぜんそくは

ている。

が、全体の伸び率は鈍化し

十三歳の各

いと言われるが、たばこの レルギーによるものが多

長に占める割合は男女とも

その中で、足の長さの身

いた。
園児から
高校生まで になっている。

子どもの

る

文部省

学校でー・9%と過去最高 定された子供の割合も、

年々増加する 川崎市のぜん息患者〔川崎市医師会調べ〕



大気汚染物質で健康 康被 害をもたらすもの?

ゼル排ガス

とを金沢大薬学部の早川和

へのがん細胞を使った実験 教授らの研究グループが

環境ホル

<u>.</u>

EP)に、環境ホルモン(内 ガスに含まれる微粒子(D 分泌かく乱化学物質)と同 し作用を示す性質があるこ ーゼルエンジンの排 PDOは十億 ん細胞に着目。

四ppb

一 ホルモン作用で合成される

環境研究所などの共同研究 性質がある人間の前立腺が 研究グループは、男性ホ れ、男性ホルモン作用を阻 は一・七倍程度に抑えら 害する性質を示した。男性 とが判明した。 用を阻害する作用があるこ すでに東京理科大と国立

金沢大教授ら発見 男性ホルモン阻害

与えると増殖する人の乳が えると合成量は約半分に抑 たんぱく質も、DEPを加 DEPには女性ホルモン作 えられた。 さらに、女性ホルモンを スに比べ、精子の形成能力 度の排ガスを吸わせたマウ で、大気中の約二十倍の濃 されている。 スは、吸わせなかったマウ がほぼ半減することが確認 係について、精巣にあるセ ルトリ細胞から栄養を与え

阻害作用があることを明ら

かにしたのは世界で初

験では、がん細胞の増殖数 たDEPを加えた同様の実 自動車の排ガスから採取し

る。DEPに男性ホルモン

/乱化学物質学会で発表す

これに対し、ディーゼル

都市で始まる日本内分泌か で突き止め、十一日から京

度に増殖した。 間で細胞数が二・五倍程 溶液に浸したところ、一週 性ホルモン 分の二の男

> 含まれているだけだが、早 ツピレンとダイオキシンが 化水素類(PAH)のベン 七種類の中では、DEPの 成分のうち、多環芳香族炭 して疑われている物質六十

> > 能力は、この細胞が男性ホ

けていることから、男性ホ ルモンのコントロー

ルを受

阻害作用も

類以上のPAHがあるが、 川教授は「DEPには百種 合成女性ホル

> 成果は、東京理科大などの 良一助教授は「今回の研究 れる。金沢大大学院の木津 と、低下することが考えら ルモンの働きが悪くなる

精子形成に影響

性がある」と話している。 体が環境ホルモンの可能 も極めて多く、PAH類全 男性ホルモンと精子の関 モンと構造が よく似たもの

研究結果を支持するもの

だ」と話す。

響が起きているかどうか調 する性質も見つかったの 勝総合研究官の話「DEP べる必要がある。非常に意 で、メスの動物の生殖に影 に女性ホルモン作用を阻害 国立環境研究所・嵯峨井

られて造られる精子の形成 スフェノールA濃度を調べて 胎児の血液や肝臓などのビ 義のある研究だ」

環境庁の環境ホルモンと

後に同二十召グラムで、 ぞれ最大になっていた。 五紹グラムで、胎児は三時間 になった。肝臓の場合、母親 後に同一・四谷グラムで最大 対し、胎児では早くも三時間 绍グラムで最大になったのに 後六時間で一場当たり〇・九 は六時間後に一塔当たり二十 母親の血液中の濃度が注射

ただ、ダイオキシンやPCB

影響が最も危ぐされている。

環境ホルモンは胎児への悪

だったという。 ても同〇・八绍グラムのまま ラムに急増。二十四時間たっ 間後に一
写当たり
〇・六
容
グ 一方、胎盤内の濃度は三時

に調べることにしている。

14版

刊 72 1998年(平成10年) 12

胎児

急見流

た。

り二・五ッグラムと大量にし

疆

0

みた。分析しやすくするた

め、注射量は体重二五성当た

に具体的な影響が出ないか、さら レベルになった。赤ちゃんの健康 の血液や肝臓内の濃度が母親と同 疑いがある物質を妊娠中のマウス ウムで報告する。環境ホルモンの で開かれる日本医学会のシンポジ 巡学)

らが突き止め、四日に東京 横浜市立大の井口泰泉教授(内分 化学物質(環境ホルモン)が速や に注射したところ、三時間で胎児 かに胎児へ広がっていくことを、 母親の体に入った内分泌かく乱

マウス母体で実験

がりにくいと考えられてい に母体へ入っても胎児へは広 から排出されやすく、妊娠中 質を除き、多くの物質は体内 など蓄積性の強い一部の物

いるビスフェノールAを妊娠 中のマウスへ注射し、母親と 境ホルモンの疑いが持たれて ネート樹脂などの原料で、環 井口教授らは、ポリカーボ

環境ホルモンの 胎児への影響



アトピー

肺ガン

奇形

精子減少

特に最近の研究では、アレルギー、ガンなどの疾患増加と環境ホルモン(内分泌撹乱物質)による影響が心配されている

第2章 生協の車両低害化への挑戦





トラックの使用をやめることはできるか?



どうしたら、良いのか?

減らすべきは何か? 解決すべきは何か? 健康被害か?地球温暖化か? 窒素酸化物(NOx)か? 浮遊粒子状物質(SPM)か? ハイドロカーボン(HC)か? 炭酸ガス(CO2)か? 騒音・振動か? 交通事故か?

LPG自動車を選択した理由

完全燃焼で 黒煙・SPM が出ません!! 悪臭 がありません



一番ディーゼル車に近い



不充分ですが、

全国1900ヶ所のスタンドがあります。

LPG自動車を選択した理由

ガソリン燃料とHCに含まれるベンゼン(白血病などの発がん誘因物質)を含みません



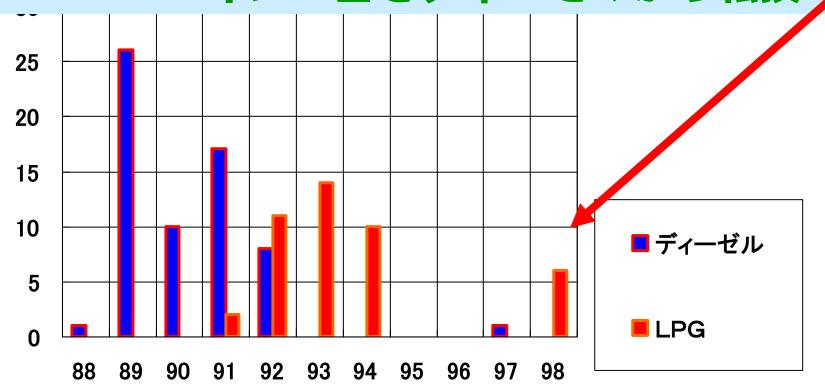
炭酸ガスの発生は、

ディーゼルやガソリン車 よりも少ない車です

LPガストラックへ転換

91年以来LPGの導入を進めてきた

1998年に6台をディーゼルから転換



最後に

今回の取組みは、現在のとくしま生協の到達点です。

環境への取組みは始まったばかりです。

私たちのささやかな一歩、しかし、確実な一歩を今後も しっかりと踏まえていきたいと思います。

多くの組合員さんに支えられる力強い生協を共に築いて いきたいと思います。

今後とも一層ので協力をお願い申し上げます。